

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	三菱マテリアル株式会社		コード	5711
提出日	2020/6/16	異動(予定)日	2020/6/30	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の同意			
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし					
1	得能 摩利子	社外取締役	○															○		有	
2	渡辺 博史	社外取締役	○															○		有	
3	杉 光	社外取締役	○																△	有	
4	佐藤 弘志	社外取締役	○																△	有	
5	若林 辰雄	社外取締役	○																○	有	
6	五十嵐 弘司	社外取締役	○																○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	-	得能摩利子氏は、国際的大手企業の日法人における経営者としての豊富な経験を通じて、グローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有し、社外取締役として適任であります。
2	-	渡辺博史氏は、財務省の要職及び政府系金融機関の経営者を歴任された経験を通じて、国内外の金融・経済及び経営全般に関する見識を有し、社外取締役として適任であります。
3	杉光氏は、株式会社デンソーの出身者(2014年6月 同社取締役副社長退任)であり、当社と当社との間に電気銅の販売等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。	杉光氏は、世界的に事業を展開するメーカーの経営者としての豊富な経験を通じて、開発、設計、生産工程における豊富な技術的知見を有するとともに、グローバルな視点での企業戦略及び経営全般に関する見識を有し、社外取締役として適任であります。
4	佐藤弘志氏は、三菱製鋼株式会社の出身者(2017年6月 同社常務取締役退任)であり、当社と当社との間に原材料の購入等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。	佐藤弘志氏は、金融機関の監査役及びメーカーの経営者としての経験を通じて、財務・会計及び経営全般に関する見識を有し、社外取締役として適任であります。
5	若林辰雄氏は、三菱UFJ信託銀行株式会社の特別顧問(2020年4月 同社取締役会長退任)であり、当社と当社との間に年金資産の運用委託等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の2%未満であります。また、当社からの資金の借入はありません。	若林辰雄氏は、金融機関の社長、会長を歴任するなど経営者としての豊富な経験を通じて、金融・財務・会計及び経営全般に関する見識を有し、社外取締役として適任であります。
6	五十嵐弘司氏は、味の素株式会社の顧問(2020年6月退任予定。また、2017年6月 同社取締役専務執行役員退任)であり、当社と当社との間に産業廃棄物処理受託等の取引関係がありますが、その取引額は当社及び同社の連結売上高の1%未満であります。	五十嵐弘司氏は、世界的に事業を展開する食品メーカーの経営者としての経験を通じて、技術開発、生産分野における豊富な技術的知見を有するとともに、事業のグローバル展開、事業の変革及び創出、デジタル化推進など経営全般に関する見識を有し、社外取締役として適任であります。

4. 補足説明

<p>当社では、本年4月1日付で制定したコーポレート・ガバナンス基本方針において当社独自の独立性基準を定めています。内容は以下のとおりです。</p> <p>当社は、社外取締役について、株式会社東京証券取引所が定める独立性基準及び以下に掲げる各要件に該当する場合は、独立性がないと判断する。</p> <p>1. 現在または過去のいずれかの時点において、以下の(1)、(2)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 当社の業務執行者または業務執行者でない取締役</p> <p>(2) 当社の子会社の業務執行者または業務執行者でない取締役</p> <p>2. 現在において、以下の(1)～(5)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 当社との取引先で、取引額が当社または取引先の直前事業年度の連結売上高の2%以上である会社の業務執行者</p> <p>(2) 専門家、コンサルタント等として、直前事業年度において当社から役員報酬以外に1,000万円以上の報酬を受けている者</p> <p>(3) 当社からの寄付が、直前事業年度において1,000万円以上の組織の業務執行者</p> <p>(4) 当社総議決権数の10%以上を直接もしくは間接に保有する株主またはその業務執行者</p> <p>(5) 当社の会計監査人またはその社員等</p> <p>3. 過去3年間のいずれかの時点において、上記2の(1)～(5)のいずれかに該当していた者</p> <p>4. 上記1の(1)、(2)、上記2の(1)～(5)または上記3のいずれかに掲げる者(重要でない者を除く。)の近親者</p> <p>5. 当社の社外取締役としての任期間が8年を超える者</p>
--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。